

## 1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

岡崎女子大学は、「教育とは教育する者が、子どもとの人間的な関係の中で、子どもの潜在的な能力の開花に喜びを抱きながら共に豊かに育つことである」という教育観に基づき、4年間の学習の中で「子どもとは何か、教育とは何か、学びとは何か」という教育の本質を探究し、多様な科目での学びや実習等での子どもとの出会いを通してその具体的な意味を受け止め、自ら主体的に学ぶ中でその理解を内在化させ、教育現場での実践力へと高めていける人材を育成することを教員養成の目標としている。

また、子ども教育学部子ども教育学科は、時代のニーズに合わせた教育内容の充実化、保護者に対する支援の工夫、教育課程に基づく指導計画の充実化、教員としての資質の向上、などを求めて継続的に努力することのできる教員の養成を目標としている。